

## 地域密着型金融の推進に向けた取組み状況

1

### 1、地域密着型金融の推進に係る基本的な方針

当紀北信用金庫は、地域金融機関に求められたリレーションシップバンキングの機能強化計画を平成15年より開始、平成17年より地域密着型の金融機能を強化する期間として取組、平成20年3月当初予定の5ヵ年計画が終了しました。しかしながら経済の低迷から当初計画と実績に大きな乖離も見られる事から平成20年6月に新規先・継続先を含め、新たな経営支援先をリストアップして経営支援を続けています。今後も当庫経営方針の重点課題である支援取組を継続的に続けて参ります。

### 2、具体的な取組方針

#### ライフサイクルに応じた支援強化

経営改善支援として、企業のランクアップ・ランクダウン防止のため、本部スタッフ2名と各営業店長による担当者チームが経営相談・経営支援について積極的に推進致しました。地域経済環境はさらに厳しさを増していますが、日々の支援活動に努め対象先の問題点や改善策について、取引先との密接な経営相談・経営支援等を継続して行って参ります。

#### 経営改善支援等の取組み実績

【22年4月～23年3月】

(単位：先数)

(単位：%)

	期初 債務者数					経営改善 支援取組 率	ランク アップ 率	再生計 画 策定率
		うち 経営改善 支援取組 み先数	のうち 期末に債 務者区分 がランク アップし た先数	のうち 期末に債 務者区分 が変化し なかった 先数	のうち 再生計画 を策定し た先数			
	A				/ A	/	/	
正常先	413	4		4	4	0.9%		100.0%
要注意先	うちその他 要注意先	129	17	4	10	13.1%	23.5%	100.0%
	うち 要管理先	13	0	0	0	0.0%	-	-
破綻懸念先	53	7	0	7	7	13.2%	0.0%	100.0%
実質破綻先	45	0	0	0	0	0.0%	-	-
破綻先	9	0	0	0	0	0.0%	-	-
小計 (～の計)	249	24	4	17	24	9.6%	16.7%	100.0%
合計	662	28	4	21	28	4.2%	14.3%	100.0%

#### 創業・新事業支援

創業・新事業支援融資実績	平成22年度中	先数	5先
		融資金額	24百万円

中小企業に適した資金供給手法の徹底

中小零細企業に対する円滑な資金供給への取組み

経済の低迷が続く中、地域の中小・零細企業の業況は大変厳しくなっております。当金庫は地元金融機関として地域の中小・零細企業の資金需要に対して速やかな融資決定により地域の地元企業への資金供給を円滑にすべく努力しています。

今年度は担保・保証に依存しない「はばたき」を主力融資商品とし、地元中小企業との幅広い取引を推進し地域経済の復活に向け、積極的に推進セ-ルスを展開しております。

「はばたき」の平成22年度取組実績は下記の通りとなりました。

保証・不動産担保に過度に依存しない融資 商品名 「はばたき」	平成22年度実績	先数	63 先
		融資金額	154 百万円

地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

地域活性化につながる多様なサービスの提供

地域貢献活動の取組（紀北しんきんボランティアクラブ）

地域で活動することに感謝し、地域活性化の一助として、地元の祭り、地元の各種イベント、社会奉仕活動、社会福祉活動に積極的に参加貢献するとして、平成10年10月に紀北しんきんボランティアクラブを結成しました。

22年度の主な活動

- ・尾鷲老人クラブ連合会シニア・スポーツ大会
- ・馬越公園の草刈
- ・熊野市記念通り祭り
- ・紀北しんきんカップ少年サッカー大会
- ・尾鷲港祭り

上記活動につきましては、毎年継続的に地域のボランティア活動に参加しています。

例えば尾鷲老人クラブ連合会シニア・スポーツ大会参加の老人クラブは尾鷲市の31クラブで約602名が参加をしています。当金庫は、平成6年より毎年約7名の職員が参加して競技の進行等のお手伝いをしています。また、開催日が平日のため全営業店及び本部職員で支援体制を取っており、参加者や大会関係者から感謝の言葉も頂いております。

